

# 域内横断的な取組

鳥取県

島根県

岡山県

広島県

山口県

# 鳥取県 DXハイスクール「つながる力」育成事業

採択校

DXで何ができるかを理解（知識・技能の強化）



県教委

「つながる力」の育成（思考・判断・表現力の強化）



DXを活用し必要な人たちとつながり、新たな価値を創造する人材の育成



## 取組内容①（実施要領2.（1）関連）

☆情報Ⅱ又は数理・データサイエンス・AIなどの専門性向上のため、大学や企業などと連携した研修などを全採択校を対象に実施

## 取組内容②③（実施要領2.（2）（3）関連）

☆遠隔授業システム等を整備し、日常的に県内採択校同士の学習内容や探究過程等について、情報交換を行ったり、成果を共有しあったりするための繋がりを構築  
★採択校における学びの組み合わせや学校を超えた協働探究活動モデル事業を支援

## 取組内容④（実施要領2.（4）関連）

☆SSH指定校等における理数課題研究や地域連携重点校等における地域課題研究等の成果に加え、「デジタル教育促進部門（仮称）」を設け、広く県内外にその成果を発信する発表会の開催

## 取組内容⑤（実施要領2.（5）（6）関連）

☆鳥取県教育委員会事務局が域内採択校の進捗状況把握  
★DXハイスクールポータルサイト公開による採択校事業の紹介  
☆採択校間の横連携強化のため、オンライン会議の開催や各種クラウドサービスなどを活用した各校の取組・事例を共有  
★大学教員等からの研修などによる指導助言の充実



「R6探究成果等発表会の様子」

# Shimane DX High School プロジェクト

## ～メタバースと先端技術で拓く未来の学び～

島根県では令和6年度に公立高校23校、私立高校4校がDXハイスクールに指定されており、各校がデジタル技術を活用した教育改革を進めている。本プロジェクトは、それらの学校をメタバース空間で横断的に結び、県全体のデジタル人材育成に向けた教育を加速するための新たな枠組みを構築するものである。メタバース空間を活用し、教師研修、生徒の実践的な学習、部活動、成果発表の場を統合することで、学校間の知見共有と相互支援を促進する。これにより、学校の枠を超えたデジタル人材育成の先進モデルを確立し、全国へと展開することを目指す。

### 1. プロジェクトの概要

#### メタバース空間を活用した学びの場の構築

- ・生徒の最先端領域学習会、教員研修、デジタル部活動、成果発表
- ・学校の枠を超えた共同学習、共同研究、生徒交流の促進
- ・デジタル技術を活用して個別最適化の学習を実現

#### 主要な取組

- ・生徒の学習環境強化(プログラミング・AI・データ活用の実践学習)
- ・教員研修の充実(先端領域、個別最適)
- ・学校を横断したデジタル部活動・課外活動の充実
- ・成果発表(コンテスト・報告会等)
- ・採択校の進捗管理・伴走支援(メタバースDXサポートセンター設置)



イメージは chatGPT にて作成

### 2. 期待される効果

- **生徒:**  
最先端分野の学習機会の提供、地域を超えた共同学習の促進  
メタバース空間の設計・実装実現によるチャレンジ精神の育成
- **教師:**  
情報Ⅱ・情報Ⅲ等の授業指導力向上、先端技術を活用した授業の実践力強化、企業・大学等の連携強化
- **学校:**  
DXハイスクール採択校の教育力向上、連携強化、モデルの確立
- **地域・産業界:**  
デジタル人材の輩出、地元企業との連携強化、地域活性化への貢献

### 3. 推進体制

- **教育委員会事務局:**  
・プロジェクト管理・学習会・研修会の企画・運営
- **大学・企業:**  
・学習会・研修の設計、アドバイス、成果発表の助言
- **メタバース運営事業者:**  
・メタバース空間管理、学習会・研修の実施
- **デジタル部活動(生徒):**  
・メタバース空間を自らの学びの場として設計・構築

## 域内のデジタル人材育成

### 教員研修（実施要領2.（1）関連）

＜域内の教員を対象＞

大学や企業と連携し、教員を対象としたデジタル人材育成に資する研修を実施して教員の指導力向上を図るとともに、成果を共有する機会を設けることで各校の取組の深化につなげる。

### デジタル人材育成セミナー （実施要領2.（3）関連）

＜域内の生徒を対象＞

大学や企業と連携したデジタル人材育成に資するセミナーを開催し、より高度な情報技術に触れる機会を、生徒に提供する。

### STEAM教育研究推進委員会 （実施要領2.（2）関連）

デジタルを活用した教育を充実させるため、“STEAM教育”をキーワードに、DXハイスクールとSSH・スマート専門高校をつなぐとともに、学校・大学・企業等で構成する委員会を設置し、高校段階でどのようなデジタルを活用した学びや教材が必要かを研究する。

### コーディネーターによるサポート （実施要領2.（5）関連）

＜域内の高校等を対象＞

コーディネーターによる取組状況の進捗把握や、各校からの相談対応等を行うとともに、取組に必要な大学や企業など関連機関との連携等について、サポートを行う。

### 成果発表会（実施要領2.（4）関連）

＜域内の希望する高校等を対象＞

DXハイスクールをはじめとする各校の生徒を対象とした発表会を開催することで、生徒に発表の機会を設けるとともに、各校の取組の成果を共有し、その効果を検証する。



# 広島県

## Hiroshima Project DX ～「学びの変革」の深化への挑戦～

【目標】DXハイスクール事業での域内横断的な取組（Hiroshima Project DX）において、県内高等学校の教員及び生徒がデータサイエンスやAI等を学ぶことのできる機会を創出し、県内全域でデジタル等成長分野を支える人材育成の取組の充実を図る。

### 教員 指導力向上

#### 取組内容①（実施要領2.（1）関連）

- ・データサイエンス等の研修コンテンツの作成
- ・大学の教員等によるデータサイエンスや生成AIについての教員向けの講座の実施

#### 取組内容②（実施要領2.（2）関連）

- ・広島県教育委員会主催の実践合同発表会やDXハイスクール連絡会議での発表機会の設定

#### 取組内容③（実施要領2.（6）関連）

- ・スーパーサイエンスハイスクール（SSH）とDXハイスクール採択校の会議の実施

実施

### 県教育委員会

### 取組の実施・支援

#### 取組内容⑥（実施要領2.（5）関連）

- ・DXハイスクール採択校による連絡会議の開催、大学教員等による指導・助言の機会の設定
- ・指導主事による学校訪問、管理職や担当教員への指導・助言

### 生徒 学習の深化

#### 取組内容④（実施要領2.（3）関連）

- ・県内の高校生が参加する「ひろしまAI部」の実施
- ・企業訪問や課題解決に向けたワークショップの実施
- ・企業等と協力したAIについての探究活動の実施



#### 取組内容⑤（実施要領2.（4）関連）

- ・生徒がAIを活用したアイデアを競い合う「HIROSHIMA AI PITCH」の開催



支援

相互作用

## デジタル人材育成の取組の充実

## 文理探究科を核として、県内全域にその成果を波及させる取組を実施

### 中核教員の育成（実施要領2.（1）関連）

外部の専門人材をコーディネーターとした取組を実施

- (1) 探究におけるICT等の活用についての教員研修の実施
  - ・ 探究活動におけるICTの活用法、AI等を活用したデータ分析の実践等（年5回程度）
- (2) 中核教員を通じた校内ニーズへの対応
  - ・ 校内研修の支援、大学・専門機関・海外等と連携する際のマッチング支援等（各校2回程度）

### 探究学習の高度化（実施要領2.（3）関連）

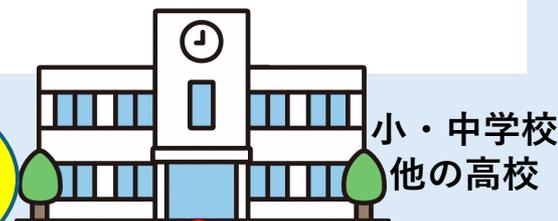
探究的な学習の質を向上させるため、生徒対象講座、交流会を実施

- ・ デジタルを活用して探究学習を高度化するための講座、専門知識を深めるための講座、発信力向上に向けた英語によるプレゼン講座、研究成果を発表し合う生徒交流等（年4回程度）

**相互作用**

**自走化支援**

**デジタルを活用して  
新たな価値を創造する人材  
の育成**



**成果の横展開**

### 成果の可視化（実施要領2.（5）関連）

文理探究科設置校それぞれの取組の成果を可視化し、継続的な改善を図るために、調査・分析・フィードバック等を実施

- ・ 定期的な調査の実施
- ・ 各校の取組成果の可視化、フィードバック  
→ 次年度の取組に反映
- ・ 生徒による相互評価の実施

### 成果・魅力の発信（実施要領2.（2）関連）

文理探究科における探究的な学習の取組・成果・魅力を発信

- ・ 学習の過程や成果発表会等の動画の作成・発信  
→ 探究的な学習に魅力を感じる児童生徒の裾野拡大  
→ 成果の横展開による県内全域での探究のレベルアップ

**成果波及**